

2022年早明戦を観て

昭和57年法学部卒 山本 則明

今回、初めて妻と妻の妹を連れての3人での観戦となった。寒いが風はなく天気は上々、いつものように外苑前駅近くのカフェに立ち寄り時間調整。国立競技場は初めてなので早く出てきたためケーキも食べて少々のんびり。午後1時15分ぐらいになつたので店を出て国立へ。2階席へ行くのにエスカレーターがあるのに感激しながら席へ向かう。全体が見渡せる中々良い席を3人並びで座る。試合が始まると直ぐに明治が素早い動きでトライ。その後もほぼ終始明治がリードする安心した展開で前半・後半を終え、明治が早稲田に勝利となつた。

これまで1人で観戦して勝つことが殆ど無かったが、前回妻と来たとき、今回妻と義妹と来たとき、ともに明治が勝ち大満足。義妹もまた来たいと言っていたので、また3人で観戦したい。試合後、表参道交差点周辺まで3人で歩き、若者で一杯のイタリア料理屋で静かに祝杯をあげた。早明戦万歳、明治ありがとう。

競馬鑑賞会

昭和56年商学部卒 五十嵐 武

令和4年11月13日(日)東京府中競馬場にて世田谷区地域支部恒例の競馬鑑賞会が開催された。新型コロナの影響で3年ぶりの開催となった。当日は朝から曇り空であったが、紅葉に彩られた正門前で、支部役員が支部旗にて出迎えてくれた。集合時間も参加し易い様に9時10分と11時に分かれており、ホスピタリティーを感じた。参加者は支部役員を含め31名、会場は限られた者しか入場できない競馬場7階、高級絨毯敷きのロイヤルホールのけやきの間(広々としたテラス席付)、同ホールには天皇賞開催時使用の皇族専用閲覧室があり、まさしくVIP待遇。当然ホール内は、男性はスーツ・ネクタイ、女性もそれに準じた服装。馬券売場も売店、トイレに至るまでロイヤルホール専用となっており、まるで別世界である。会場内のテーブルはアクリル板で区切られ、昼食はホテルオークラの弁当で、コロナ対策も万全であった。参加者全員が集合した11時、幹事長司会にて、支部長挨拶、担当幹事による競馬鑑賞会の説明後、昼前ではあるがアルコールで乾杯、スタートとなつた。VIP専用馬券売場で勝馬投票券を購入し、アルコールを片手に7階テラス席から眼下に繰り広げられる人馬一体のラストスパートを眺めるのは、正に英國貴族になつた気分である。あっと言う間に最終レース(12レース)が終了し、副支部長の閉会挨拶、全員での記念写真でお開きとなつた。皆さんも是非次回参加して、秋の一日、英國貴族の気分に浸っては如何でしょうか。私個人の成績と言えば、孫の誕生日の数字で全12レース単勝勝負、結果2勝10敗、残念。



ラグビー早明戦